

〔記入例〕

〔様式 1〕

提出日

令和 年 月 日

東広島市教育委員会教育長 様

埋蔵文化財包蔵地(遺跡)の確認依頼書 (兼回答書)

依頼の場所	東広島市	確認が必要な範囲の住所(地番が多い場合は別紙へ)
面積	(上記の全面積) m ²	
依頼者	住所 会社名 担当者名 連絡先 Tel : Fax : E-mail :	施主、事業主、土地所有者、仲介業者など (回答書の宛名となります)
依頼の目的	☐ 物件調査 ☐ 開発(工事)計画(事業名 :) 目的 : ☐ 個人住宅、 ☐ 共同住宅、 ☐ 店舗、 ☐ 会社・工場、 ☐ その他建物 ☐ 宅地造成、 ☐ 発電、 ☐ 電波塔、 ☐ 土砂採取・ゴミ埋立、 ☐ 交通 ☐ 電気・ガス・水道、 ☐ その他開発 ()	事業名が決まっていれば記入(仮でも可)
開発予定時期	令和 年 月 日	

どちらか一方
をチェック

※太線内の必要事項を記入し、場所(範囲)のわかる地図(住宅地図、公図等)を添付してください。
(工事等の計画図、施工図の添付は必要ありません)

添付資料

回答の内容 (以下の欄は記入しないでください)	回答番号
☐ 埋蔵文化財 があります	・遺 跡 名 : ・遺跡の種類 : ・遺跡の時代 : 開発(工事)開始 60 日前までに、文化財保護法第 93・94 条に基づく届出・ 通知が必要です。また、工事内容によっては発掘調査を実施しなければなり ません。計画が決まりましたら、できるだけ早く協議をお願いします。
☐ 埋蔵文化財 の 確 認 が 必 要です	この場所(計画範囲)は、埋蔵文化財の有無が確認されていません。それを 明らかにするためには試掘調査を行う必要がありますので、計画が決まりま したら、できるだけ早く協議をお願いします。
☐ 周知の埋蔵 文化財は有り ません	☐ 物件調査 : この場所には、周知の埋蔵文化財は有りません。 ☐ 開発計画 : この場所には、周知の埋蔵文化財は有りませんが、工事中に 新たに発見された場合にはご連絡ください。

この欄は記入しないでください

※ 詳細についてのお問い合わせは、回答番号をお知らせください。

・問合先 : 東広島市出土文化財管理センター (東広島市河内町中河内 651 番地 7)

Tel : 082 (420) 7890、 Fax : 082 (437) 0320
E-mail : hgh207890@city.higashihiroshima.lg.jp